

いわて便り

No.5

2016年10月31日発行

10月号

日本生協連
組合員活動部

8月の台風10号による被害に対し、全国からたくさんのご支援をいただき本当にありがとうございました。

冬に向け仮設住宅から復興公営住宅や再建された家への引っ越しも多くなってきており、ふれあいサロンの終了も増えています。



ふれあいサロン 今回はみんな一緒に！歌って、食べて、心も体も元気に ～大槌町

10月28日、大槌町内でいわて生協が行っている「ふれあいサロン」8ヶ所のみなさんに集まっていただき、「ミニ健康フェスタ&昼食会」を開催しました。これまで何度も岩手を訪れ支援いただいている医療生協さいたま、おおさかパルコープのみなさんと、盛岡医療生協、いわて生協ふれあいサロンボランティアメンバーが、それぞれの得意分野をいかして仮設住宅のみなさんに楽しんでもらおうと企画しました。（参加計84人）



参加のみなさんの元気な歌声や笑顔が会場に広がり、昼食の手作りひつまみや栗ごはんもおいしく、最後はクイズ大会で大盛り上がり！

「たまには集まるのもいいね」「楽しかったよ、ありがとう」と喜んでいただきました。



台風10号被害への支援 ありがとうございます

いわて生協では、岩泉町への支援を中心に、バスボランティア8回、炊き出し5回、行政の要請で緊急支援物資の手配7万点などを行ってきました。岩手県生協連が呼びかけている緊急支援募金には、全国の28生協・県連より332万円の募金をいただいています(10月24日現在)。いわて生協分とあわせて11月21日岩手県に贈呈します。本当にありがとうございます。

甚大な被害となった岩泉町は、朝晩だいぶ冷え込んできました。町では今後260戸の仮設住宅を整備し、年内の入居完了をめざしています。

いわて生協では現地の要望を聞き取り、支援を続けていく予定です。



復興の現状 ～仮設住宅、災害公営住宅の状況～

◎仮設住宅の状況（2016年9月30日現在）

・岩手県では東日本大震災で13市町村に319団地13,984戸の応急仮設住宅が整備されました。自力再建、災害公営住宅への転居等で、この間35団地1,547戸が解消（解体）され、現在は284団地12,437戸あります。震災から5年半が経過し、仮設住宅に暮らす方はピーク時の半分になりましたが、今でも6,012戸に12,656人いらっしゃいます。（入居率48%）

◎仮設住宅の集約計画（同上）

	戸数	集約計画	解消（解体）見込み
宮古市	65 団地 1,852 戸	2019年3月までに入居0人に	2019年4～6月
山田町	45 団地 1,856 戸	2019年12月末に入居0人に	2020年3月
大槌町	48 団地 2,127 戸	2019年3月末に12団地175戸に	未定
釜石市	46 団地 2,726 戸	2017年10月に20団地1706戸に	未定
大船渡市	31 団地 1,393 戸	2018年12月末に5団地663戸に	未定
陸前高田市	47 団地 2080 戸	2018年3月末に19団地に	未定

・被害が大きかった沿岸6市町の計画です。各地で仮設住宅の集約がすすんでいます。大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市は最終の解消（解体）の見込みが未定です。最短でも2019年（震災から8年）まで仮設住宅が残ることになります。

◎災害公営住宅の状況（2016年8月31日現在）

- ・岩手県内では、130地区2,987戸の災害公営住宅が建設される予定です。
- ・そのうち、これまでに完成した戸数は1,920戸（64%）、建設中が470戸（15%）です。大船渡市では801戸すべて完成し、本格的に仮設住宅が集約されています。
- ・内陸6市に291戸の災害公営住宅の建設が決まりました。現在、内陸避難者は2,326世帯あり、うち12.5%が入居します。人口流出を懸念してきた沿岸市町村も、内陸避難者の意向を尊重する姿勢を示しています。



「お別れ」～「仮設住宅を出たら支援はおしまい」ではない

住民全員が退去する仮設住宅ではふれあいサロンのお別れがあります。「また会えるかな？あっち（公営住宅）に行ってもサロンとかあるかな？」と、新しい環境への不安からか、その方はずっと手を握っていらっしゃいました。できるだけ笑顔で「お元気で。またお会いできるのを楽しみにしています」とお別れしました。認知症を患っているその方はスタッフを「生協の社長」と呼んでいましたが、「大先生」→「校長先生」、そして最後には『友達』と言ってくださるまでになりました。もう家事ができなくなったのに、白湯を入れていただきました。いろいろ忘れてしまっても、誰かのために何かをしたいという気持ちはなくさない、誰かを気遣うこともできるということを改めて気づかされました。「仮設住宅を出たら支援はおしまい」ではないと痛感する、お別れでした。（支援活動担当より）



発行

日本生協連 組織推進本部 組合員活動部
電話 03-5778-8124 Fax 03-5778-8125

担当

小池、住吉